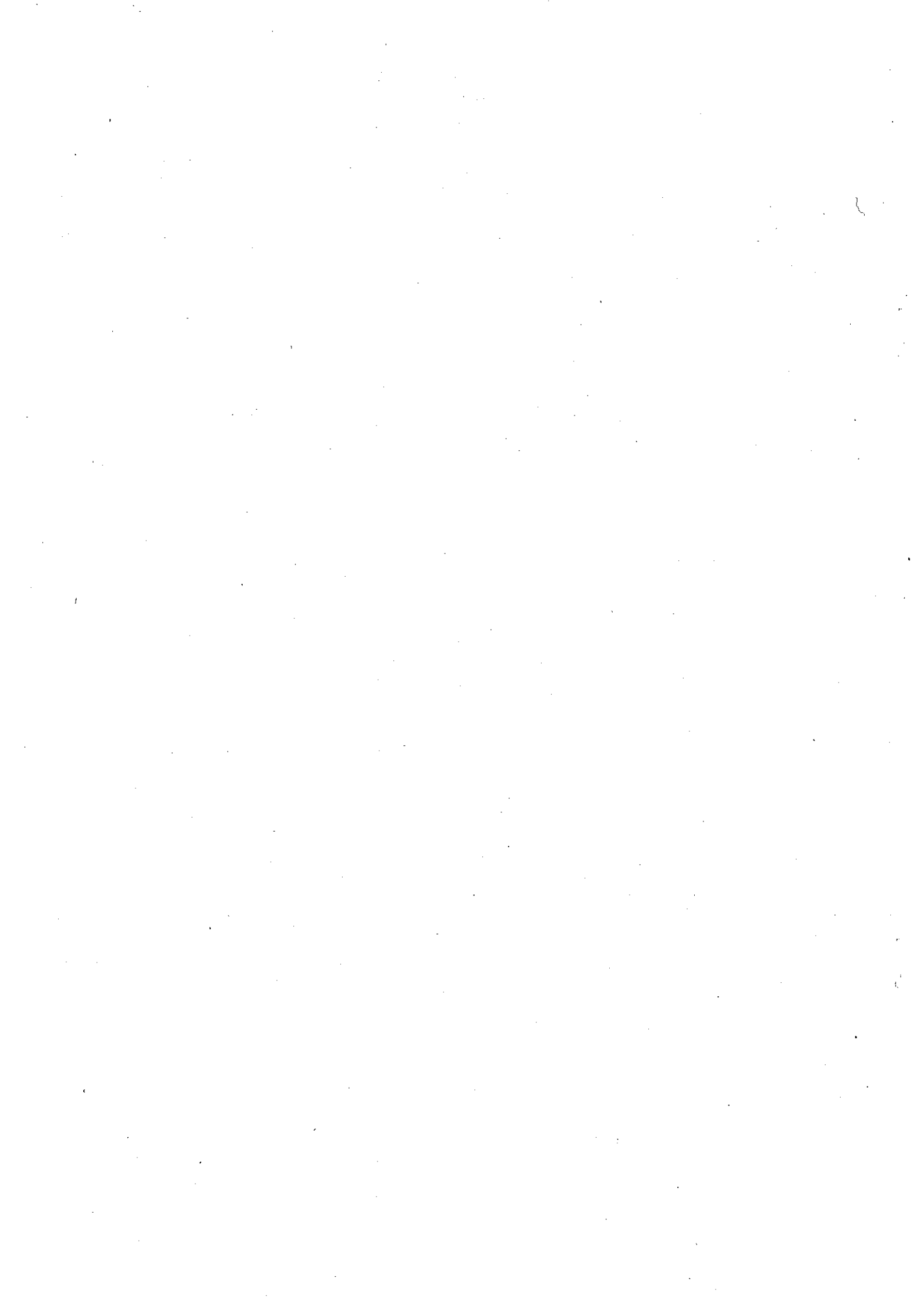


地域振興県土警察常任委員会資料

(平成28年4月21日)

[件名]

- 1 平成28年熊本地震に係る支援対策について
(危機管理政策課) … 1
- 2 平成28年熊本地震に係る鳥取県緊急消防援助隊の派遣に
ついて
(消防防災課) … 3



平成28年熊本地震に係る支援対策について

平成28年4月21日
危機管理局
元気づくり総本部

1 平成28年熊本地震支援対策本部の設置

- (1) 4月18日(月)に平成28年熊本地震支援対策本部を立ち上げ、第1回会議を開催し、各種支援に取り組むことを確認
本部長：統轄監、本部長：各部局長等
事務局：危機管理局と元気づくり総本部、専任職員3名、現地情報連絡員1名
- (2) 市町村、民間企業・団体、県民との連携
※市町村への説明会を4月22日(金)に開催し、共通認識と連携を図る。

2 被災地への支援

(1) 人的支援

ア) これまでの取組

- 緊急消防援助隊の派遣(航空隊7名、4/16~17、陸上隊第1次派遣隊15隊59名、4/16~20、第2次派遣隊14隊53名、4/19~)
- 広域緊急援助隊(警察)の派遣(59名、4/16~)
- 医療救護支援対策本部を設置(4/16)
- 鳥取DMATの派遣(4/16~)
※4/16に県DMAT調整本部を設置し、派遣調整を開始。医師、看護師、事業調整員で構成し、第2次まで6チーム37名(中病、日赤、厚病、鳥大)を派遣し、患者搬送や避難所の医療ニーズの把握などを実施。(4/20から第3次派遣)
- 被災建築物・宅地危険度判定士の派遣(10名、4/16~) ※現在第2次派遣まで(10名、4/19~)
- 家屋被害認定業務支援に職員派遣(2名、4/16~20、関西広域連合の支援に参加)
- 保健師等の派遣(4/18~)
※保健師2名、事務職等2名の4名で、熊本県御船(みふね)町において、被災者の健康相談や健康チェック、避難所の衛生対策等を実施。今後、継続的に派遣予定。
- 医療救護班の派遣要請に応じて、対応できる体制の確保を関係団体(医師会、歯科医師会、看護協会など)に要請
- 熊本県に関西広域連合の情報連絡員として本県職員を派遣(1名、4/18~、4/20~益城町)

イ) 今後の支援

- 熊本県の要請を受けて九州・山口9県被災地支援対策本部が、“被災市町村毎に支援団体(県、関西広域連合、全国知事会)を割り当てるカウンターパート方式”を呼びかけ
- 鳥取県関係のカウンターパート

被災市町村	支援団体
益城町	関西広域連合(鳥取県含む)、※、福岡県
大津町	関西広域連合

※熊本県庁の現地支援本部に加えて現地連絡所を新設(5県から計6名配置)
鳥取県からは、現地連絡所に1名、避難所運営に6名を派遣(4/21~)

(2) 物的支援等

- 熊本県へ本県支援の申し出(※)を行った(4/17派遣職員から熊本県副知事へ)が、4月19日に、個別ではなく全国知事会等の枠組みでの要請に協力してもらいたい旨回答があった。
※物資の提供(簡易トイレ、防水シート、毛布、保存水)、人的支援(県職員災害応援隊)
- 見舞金(30万円)を熊本県に贈呈(派遣職員から熊本県副知事へ 4/17)
- 義援金の募集開始(4/17~5月末日予定。本庁舎、各総合事務所等)
- 県・市町村の連携備蓄の提供(アルファ化米20,798食・水9,192本(500mlペットボトル)を熊本市に4/18発送。関西広域連合の支援)

3 県内への被災避難者への支援

(1) 避難総合相談窓口の開設 (4/18～)

とっとり暮らし支援課、各総合事務所に相談窓口を開設

- ・ 県庁とっとり暮らし支援課 0857-26-8740 (専用電話 平日・土日)
- ・ 中部総合事務所地域振興局中部振興課 0858-23-3983 (平日日中のみ)
- ・ 西部総合事務所地域振興局西部振興課 0859-31-9634 (平日日中のみ)

(2) 県営住宅等の提供 (4/20～)

県職員住宅(单身用1戸、世帯用30戸)、県営住宅(世帯用21戸)、計52戸を被災者の方に無償提供

- ・ 入居期間：当面、入居から1年間、家賃は全額免除、光熱水費等は自己負担

(3) 避難後の生活費等の支援 (4/20～)

鳥取県内に避難される被災者の方に、当面の生活費等を支給

- ・ 当面の生活費の支援(1世帯につき30万円(单身者15万円))
- ・ 県内学校に編入学する児童生徒の就学支度金(小学校等10万円、高等学校等20万円)

4 県内企業への支援

県内企業の経営への影響を最小限に抑えるため、災害等緊急対策資金に「平成28年熊本地震対応枠「10億円」を設置し、4/22(金)から取扱を開始。

- ・ 最優遇金利 年：1.43%
- ・ 信用保証料を特例的に低減 年：0.23～0.68%

※ 機動的な予算執行を可能とするため、当面必要となる経費の執行に対応する予備費を充用。

(20,000千円、総務課に予算計上)

【参考】被害の概要 ※数値については消防庁とりまとめ(4月20日7時現在)及び報道を参照

- ・ 前震とされる地震被害を含め、熊本県を中心に人的被害は死者48名(うちエコノミークラス症候群で1名)、重軽傷者1,144名、南阿蘇村内の行方不明5名、住家被害は全壊1,174棟、半壊・一部破損は2,498棟。
- ・ 熊本県では地震被害により約103,380人余り(NHK20日9時まとめ)、大分県では約252人(NHK20日6時まとめ)が避難している。
- ・ 道路や河川等の土木施設被害、土砂災害、水道の断水も多数確認されている。
- ・ 経済被害も、今後多大な影響が及ぶものと考えられる。
- ・ 九州新幹線一部区間(熊本県新水俣～鹿児島中央間)で運転再開。JR在来線は熊本～博多間18日運転再開。
- ・ 熊本空港は19日運用再開。

平成28年熊本地震に係る鳥取県緊急消防援助隊の派遣について

平成28年4月21日
危機管理局消防防災課

平成28年4月16日(土)に発生した熊本地震に対し、消防庁長官からの要請を受け、鳥取県緊急消防援助隊を派遣しましたので、その活動状況等を報告します。

記

1 鳥取県緊急消防援助隊の派遣の経過及び派遣期間

(1) 派遣の経過

<4月16日(土)>

1時25分頃 熊本県熊本地方で地震発生。(マグニチュード7.3、最大震度6強)

3時20分 消防庁から県に緊急消防援助隊(航空隊、陸上隊)の出動準備の要請。

5時30分 消防庁から県に陸上隊の出動の要請 ⇒ 県内3消防局から順次出動。

7時19分 消防庁から県に航空隊の出動の要請 ⇒ 7時35分離陸。

※航空隊は9時48分に、陸上隊は21時43分にそれぞれ現地到着。

(2) 派遣の期間

4月16日(土)～4月21日(木) ※航空隊は4月18日(月)以降、自県で出動待機

※4月20日(水)23時45分に消防庁長官から隊の引揚げ決定通知を受領し、4月21日(木)現在、陸上隊は帰鳥中。

2 鳥取県緊急消防援助隊の体制

区分	陸上隊	航空隊
鳥取県	第1次派遣隊 15隊59名(4月16日出発、20日帰鳥) (東部:5隊22名、中部:5隊16名、西部:5隊21名) 第2次派遣隊 14隊53名(4月19日出発、21日帰鳥) (東部:5隊22名、中部:4隊12名、西部:5隊21名)	1隊7名 (4月16日出発、 17日一旦帰鳥)
(全国)	537隊1,958名(ヘリコプター18機を含む)	

3 現地での主な活動実績

日付	陸上隊	航空隊
4/16(土)	—	・熊本県民運動公園で患者1名(生後4ヶ月の男児)をドクターカーから引継ぎ、転院先の北九州市立八幡病院近くの飛行場外離着陸場(北九州市イノベーションギャラリー)まで搬送し地上隊に引継ぎ
4/17(日)	・岡山県隊、愛媛県隊及び香川県隊と合同で益城町内の倒壊家屋(282棟)の人命検索を実施 ⇒要救助者はいないことを確認	・上益城郡御船町で孤立者1名を救助し、同町町民グラウンドで地上隊に引継ぎ ⇒活動終了後、自県待機の連絡を受け一旦帰鳥
4/18(月)	・岡山県隊、愛媛県隊及び香川県隊と合同で益城町内の倒壊家屋(20棟)の人命検索を実施 ⇒要救助者はいないことを確認	(出動待機)
4/19(火)	・岡山県隊、愛媛県隊及び香川県隊と合同で益城町及び西原村の現地調査を実施	(出動待機)
4/20(水)	・益城町の現地調査を実施	(出動待機)
(23時45分、消防庁長官から隊の引揚げ決定通知を受領)		

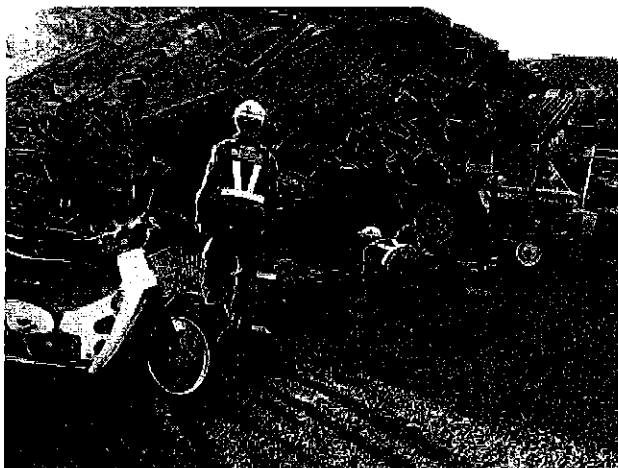
※実際の活動の様子は次頁のとおり

4 活動の様子

(1) 陸上隊の活動



【被災現場の指揮所】



【益城町内の人命検索】

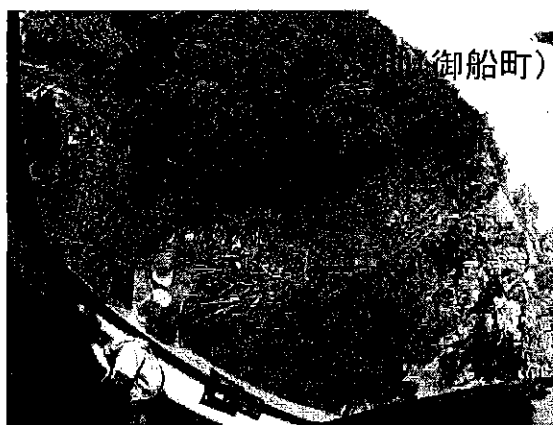
(2) 航空隊の活動



【ミッション①：4ヶ月男児の転院搬送】



【ミッション②：孤立住民の救助】



【その他：崩落した山肌（上益城郡御船町内）】

【参考①：緊急消防援助隊の概要】

平成7年の阪神・淡路大震災の教訓を踏まえ、大規模災害等において被災した都道府県内の消防力では対応が困難な場合に、人命救助活動等を効果的かつ迅速に実施し得るよう、全国の消防機関相互による応援体制を構築するため、平成7年6月に創設された。

平成28年4月1日現在の登録数は、全国で5,301隊（うち鳥取県は44隊）。

【参考②：過去の鳥取県緊急消防援助隊の活動実績】

陸上隊…東日本大震災(H23.3)

航空隊…福井県豪雨災害(H16.7)、東日本大震災(H23.3)、広島市土砂災害(H26.8)